

## ハイライト

### 「九州電力の思い」を 制定しました。

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」  
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。  
それが、私たち九州電力の思いです。

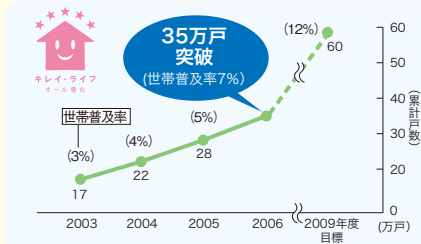
⇒  
P5

### 高圧発電機車空輸技術を 確立しました。



⇒  
P14

### おかげさまでオール電化住宅が 35万戸を突破しました。



⇒  
P16

### CO<sub>2</sub>排出抑制目標を 強化しました。

使用端CO<sub>2</sub>排出原単位目標を、従来の2010年度単年度での目標から、京都議定書第一約束期間5年平均での目標に見直しました。

〔目標〕

2008～2012年度平均の使用端CO<sub>2</sub>排出原単位を1990年度実績比で20%程度低減

⇒  
P37

### MOX燃料に関する 品質保証システム監査を 実施しました。

ブルサーマルで使用するMOX燃料の製造に先立ち、2007年4月に燃料製造事業者等の品質保証システム監査を実施しました。

〔当社のブルサーマル計画〕

玄海原子力発電所3号機で2010年度までを目途にブルサーマルを実施

⇒  
P52

### 九州電カラグビー部 「キューデンヴォルテクス」が トップリーグに昇格しました。



⇒  
P55

### 全社員に対するCSR報告書 説明会を開催しました。



### サステナビリティ報告書賞 「優良賞」を受賞しました。

「九州電力CSR報告書2006」が「第10回環境報告書賞サステナビリティ報告書賞」（東洋経済新報社、グリーンリポーター・フォーラム共催）の「優良賞」を受賞しました。



お客さまを原点  
とした事業展開

#### エネルギーセキュリティと地球環境問題

環境に配慮しつつ、お客さまに引き続きご安心して電気をお使いいただくため、電源のベストミックスを推進しています。

⇒ P 10～

経営マネジメント

#### コーポレート・ガバナンスの強化

会社経営の健全性を確保するため、内部統制の整備に係る基本方針を定め、継続的な体制の充実に努めています。

⇒ P 19～

コンプライアンス  
経営

#### 発電設備に係る点検結果

発電設備の不適切な事例に関して、再発防止策の着実な実施により、信頼の回復に努めます。

⇒ P 26

情報公開と  
コミュニケーション  
活動

#### 非常災害時・緊急時の広報体制強化

昨年の台風13号時の反省点やお客さまの声を踏まえ、広報体制の更なる充実に目指します。

⇒ P 29

環境活動

#### エコ・マザー活動

子どもたち、お母さまたちと一緒に地球の未来を考えています。

⇒ P 41

人権の尊重と  
労働環境の整備

#### 高齢者の雇用促進

高齢者の意欲と能力に応じた活躍の場を提供するため、シニア社員制度の構築など、雇用制度等の充実に取り組みました。

⇒ P 45

安全第一主義の  
取組み

#### 原子力発電の安全確保

安全を最優先に原子力発電所の運営に取組み、安全安定運転を徹底しています。

⇒ P 49～

地域・社会との  
共生活動

#### 地域との協働による共生活動の展開

九州各地において、様々な分野で地域の皆さまとの協働による共生活動を展開しています。

⇒ P 53～

経済性報告

#### 経営目標

経営目標については、概ね順調に推移しています。

⇒ P 59

九電グループに  
おけるCSRへの  
取組み

#### グループCSR推進部会の設置

グループ全体でのCSRマネジメントサイクルの確立に向け、グループCSR推進部会を設置しました。

⇒ P 63